Panasonic®

保管用
保証書付き

介護保険
購入対象
品　目

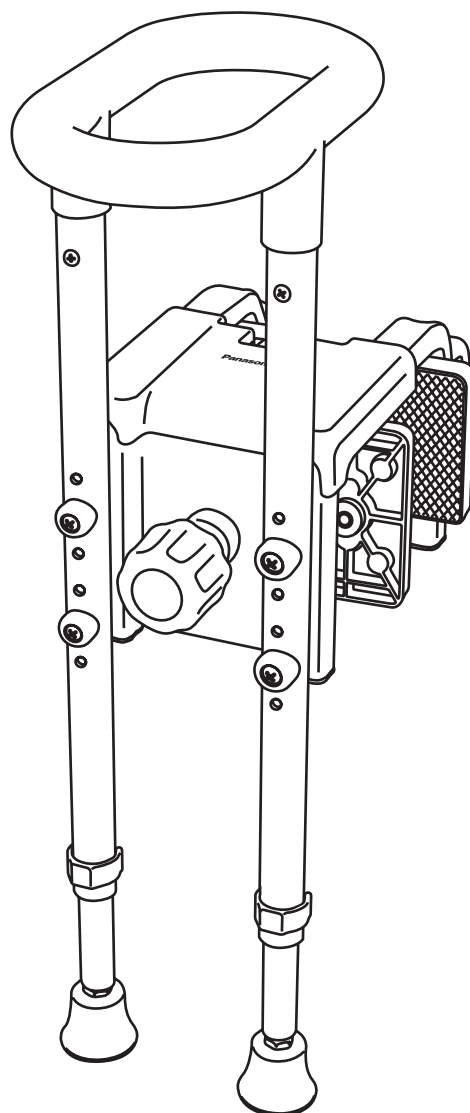
# 取扱説明書

## バスサポーター

■バスサポーター N-130

品番 VAL12101

■バスサポーター N-200

品番 VAL12102

## ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg以下



このたびは、バスサポーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(P2･P3)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

VAL1210101-05

# ■ 安全上のご注意 ■　必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**⚠警 告**　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**⚠注 意**　この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

⃠ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

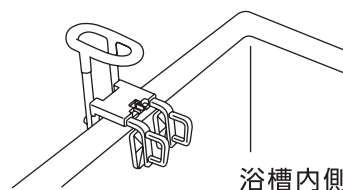
❗ このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## ⚠警 告

**■本品を取り付ける前に、浴槽の取り付け面に湯あか等の汚れや水分および洗剤等が付着していないことを確認する。**
浴槽が汚れていると、使用中に本品がはずれ、転倒するおそれがあります。

**■取り付け、取りはずしの場合は、落とさないよう取り扱いには十分注意する。**
本体が破損したり、けがをするおそれがあります。

**■浴槽壁の外側に段がついている場合は、必ず付属の「厚み調整板」を使用する。**
浴槽からはずれ、本体が破損したり、けがをするおそれがあります。

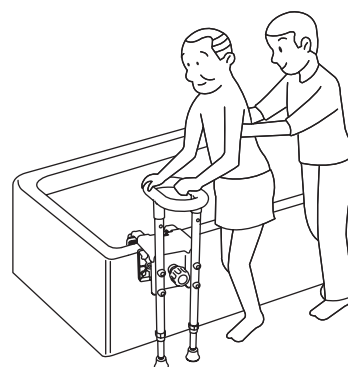
**■グリップが浴槽の内側に向くように取り付ける。**
取りつけ方向が逆になると、しっかり固定できず
転倒やけがをするおそれがあります。

**■毎回ご使用の前に、ハンドルを前後左右に揺らしてみて浴槽にしっかり固定されているか必ず確認する。**
しっかり固定されていないと、使用中に本品がはずれ、転倒するおそれがあります。

**■浴槽壁をまたいで出入りする場合は、ハンドル部をにぎる。**
出入りする場合にノブ部、グリップ部をにぎると、本品が浴槽からはずれ
転倒やケガの原因となります。

**■浴槽内で姿勢を安定させる場合は、グリップ部をにぎる。**
立ち上がり時にグリップ部をにぎると、本品が浴槽からはずれ
転倒やケガの原因となります。

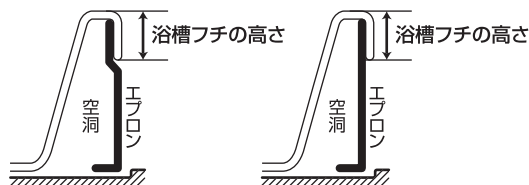
**■使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は介助者が付き添う。**
守らないと転倒やけがをするおそれがあります。

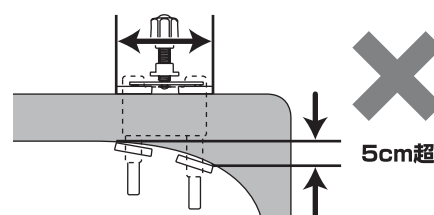
必ず守る

## ⚠警告

■次の浴槽に取り付けない。
浴槽からはずれ、転倒やけがの原因となったり
浴槽が破損することがあります。

バスサポーター N-130 浴槽壁の厚みが
4.5cm未満、または13cmを超え、
傾斜が8°を超える浴槽

バスサポーター N-200 浴槽壁の厚みが
12cm未満、または20cmを超える浴槽
傾斜が8°を超える浴槽

バスサポーター N-130 ／ N-200 共通
外側のエプロン部が取りはずし可能なポリ浴槽
などで、浴槽フチの高さが13.5cm未満の浴槽

■浴槽壁厚みの差が5cmを
超える場所に取り付けない。
浴槽からはずれ、転倒やけがの原因と
なったり、浴槽が破損することがあります。

浴槽への取り付け幅20cm

■他の用途で使用しない。
けがの原因となります。

■改造や分解をしない。
本品が正常にはたらかず、
けがの原因となります。

## ⚠注意

■各部のねじがゆるんでいないか時々点検する。
本体が正常にはたらかず、破損またはけがをするおそれがあります。

■追い焚き付き給湯器や直焚き浴槽、お湯が循環している浴槽（24時間風呂）
で使用する場合は、入浴時のみ設置し、使用後は浴槽から取り出すこと。
プラスチックが変形又は破損し、転倒やけがの原因となります。

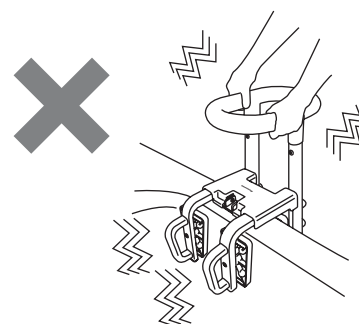
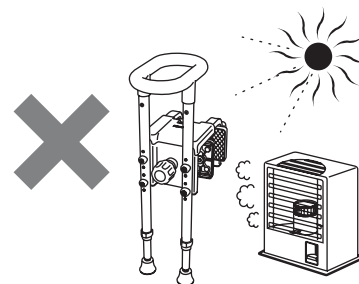
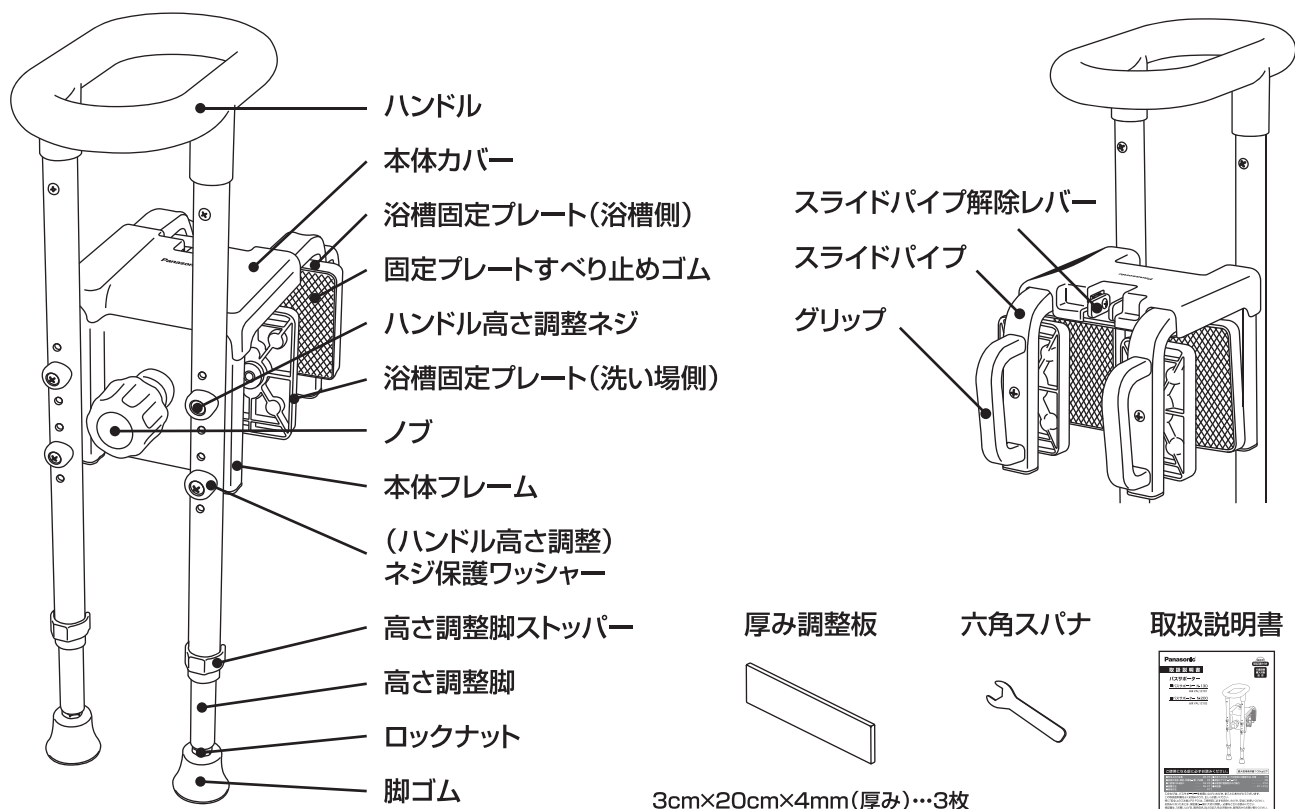
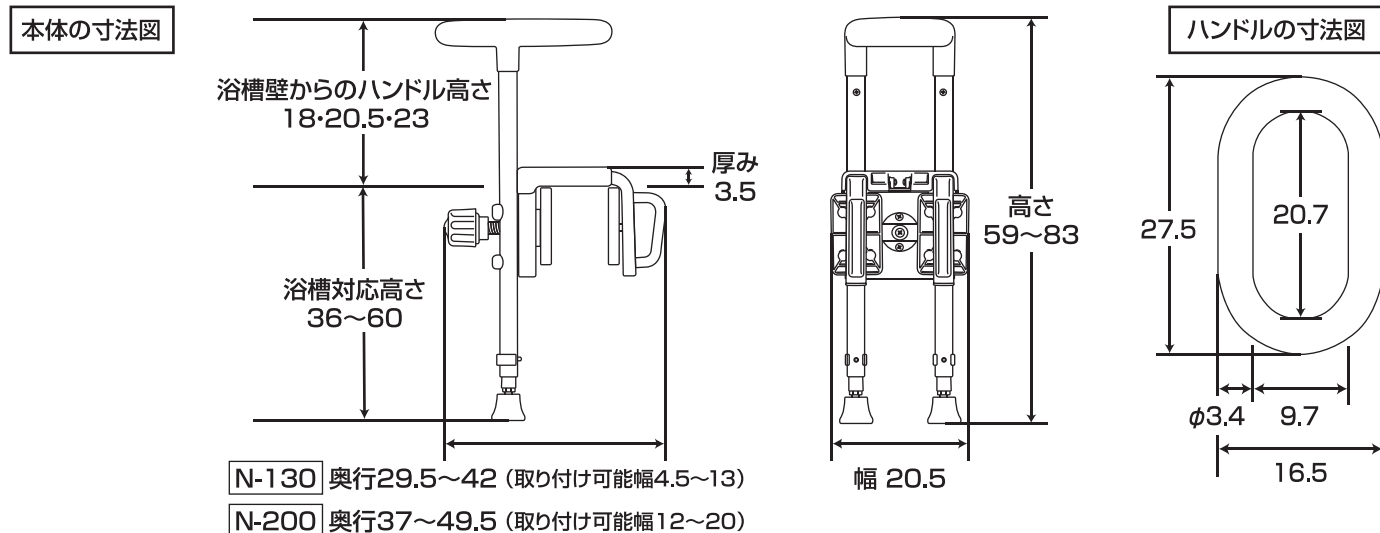
■屋外に放置したり、直射日光に当てたりしない。
色あせやひび割れの原因となります。

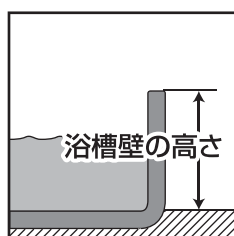
■火気に近づけない。
火災や変形の原因となります。

■45℃以上の湯温で使用しない。
ゴムシートがはがれ、転倒やけがの原因となります。

■石けんや洗剤が付着した手で使用しない。
手が滑って、転倒やけがの原因となります。

■本品のハンドル部を持って、前後左右に強く押したり
引いたり乱暴に扱わない。
浴槽が破損することがあります。

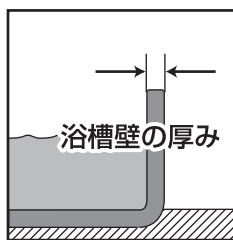
■塩分や硫黄を含む入浴剤等を使用しない。
錆の原因となります。

# ■ 各部の名称、部材・付属品一覧 ■

# ■ 寸法図(cm)■

# ■ ご使用になる前に(取り付ける前に)■

## 1 浴槽壁の高さ N-130/N-200 共通

**取り付け可能な浴槽壁の高さ**

浴槽壁の高さが**36cm**～**60cm**の浴槽に取り付けられます。
(ただし、浴槽壁の高さが**41cm未満**の浴槽の場合は右表の通り、ハンドル高さが制限されます。)

浴槽高さによるハンドル高さの制限　○調整可　×調整不可

| 浴槽高さ | ハンドル高さ | | |
|---|---|---|---|
| | 18cm | 20.5cm | 23cm |
| 41～60cm | ○ | ○ | ○ |
| ※38.5～41cm未満 | × | ○ | ○ |
| ※36～38.5cm未満 | × | × | ○ |

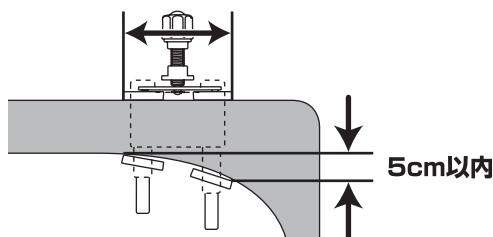
## 2 浴槽壁の厚み

**取り付け可能な浴槽壁の厚み**

バスサポーター N-130

浴槽壁の厚みが**4.5cm〜13cm**で、傾斜が**8°以下**の浴槽に取り付けられます。

バスサポーター N-200

浴槽壁の厚みが**12cm〜20cm**で、傾斜が**8°以下**の浴槽に取り付けられます。

## 3 浴槽壁のわん曲面 N-130/N-200 共通

**取り付け可能な浴槽壁のわん曲面**

浴槽への取り付け幅20cmに対して浴槽壁の厚みの
最も厚いところと最も薄いところの差が
**5cm以内**となる箇所に取り付けできます。

## 4 浴槽壁の段差 N-130/N-200 共通

浴槽壁に段差がなければ、この調整は不要です。

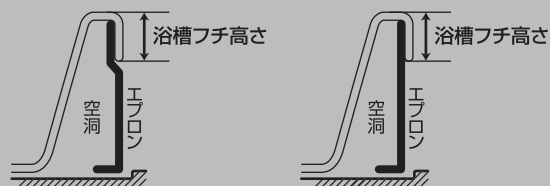
- 浴槽の外面の段差が12mm以下の場合は、付属の厚み調整板にて段差を調整してください。
- 浴槽の外面の段差が13mm以上の場合には
  段差に合わせた厚みの木板など、しっかりしたものを当て、バスサポーターを取り付けてください。
- 厚み調整板は、剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ねて
  浴槽壁の段差部分にお貼りください。
- 厚み調整板の厚みの選定は、浴槽の取り付け予定位置にて仮当てを行い
  必要な枚数をあらかじめお調べください。

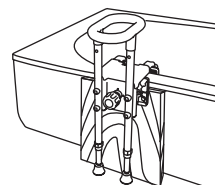
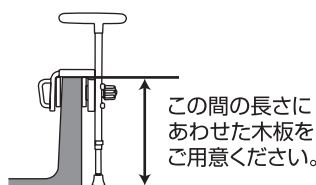
| 段差の位置 | 高さ | 厚み調整板による調整方法 |
|---|---|---|
| 高さ / 段差 / 浴槽内側 | 4.5cm未満 ✕ | 安全性に問題がありますので使用しないでください。 |
| | 4.5cm〜7.5cm未満 | 厚み調整板にて調整してください。 厚み調整板 |
| | 7.5cm以上 ○ | 調整の必要はありません。 |
| 高さ / 段差 / 浴槽内側 | 4.5cm未満 ○ | 外壁がタイル面でしっかりしていれば調整の必要はありません。外壁がその他の場合は使用しないでください。 |
| | 4.5cm〜7.5cm未満 | 厚み調整板 厚み調整板にて調整してください。 |
| | 7.5cm以上 ✕ | 安全性に問題がありますので使用しないでください。 |

### ご注意

**■浴槽壁に段差が有る場合は必ず、段差調整を行ってからバスサポーターを使用する。**
段差調整を行わず、そのまま使用すると本体フレームが破損したりして、けがをするおそれがあります。

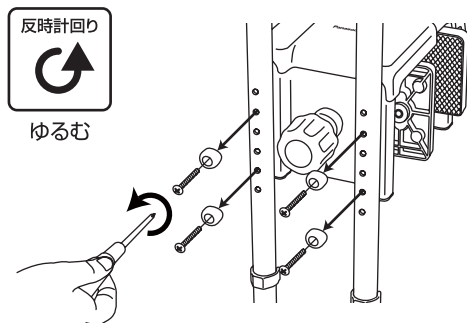
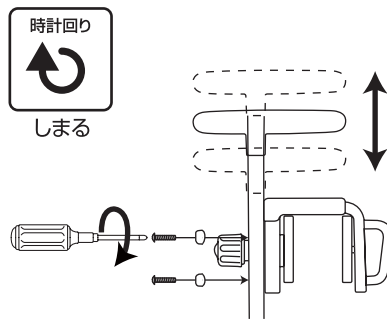
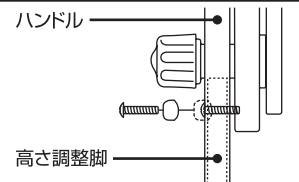
**■外側のエプロン部が取りはずし可能なポリ浴槽などで、浴槽フチの高さが13.5cm未満の浴槽には取付けできません。**

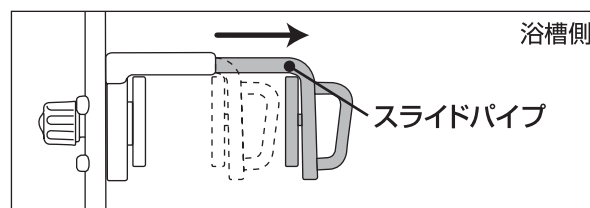
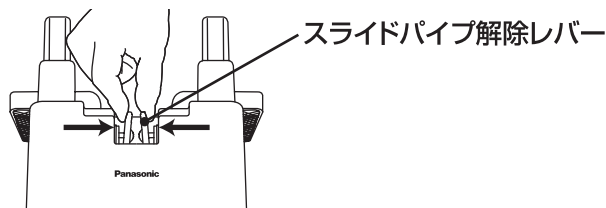
浴槽フチ高さ　空洞　エプロン　　浴槽フチ高さ　空洞　エプロン

**浴槽内外の壁が一体であるが外壁の強度が弱く正しくセットできない場合**

壁の補強として、高さに合わせた長さの木板を
浴槽壁の洗い場側に取りつけてください。

# ■ 設置方法 ■

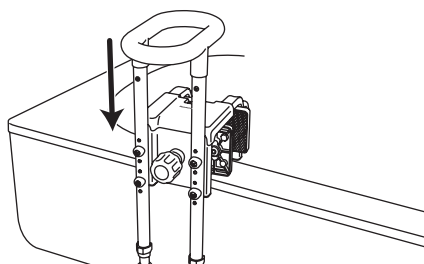
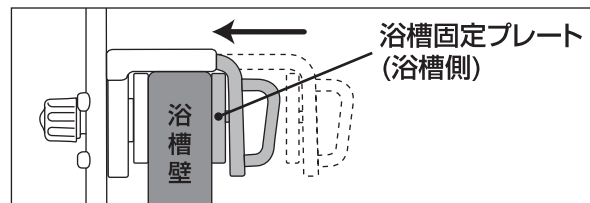
## 1 ハンドル高さの調整

●出荷時、ハンドル高さは23cmにセットされています。
●ハンドル高さが23cmでよい場合は(次の1 2の作業を行わず) 2 浴槽への取りつけ に進んでください。

1 ハンドル高さ調整ネジをプラスドライバーではずしてください。

2 ハンドルの高さを使いやすい高さに合わせてからハンドル高さ調整ネジを締めて固定してください。

## 2 浴槽への取りつけ

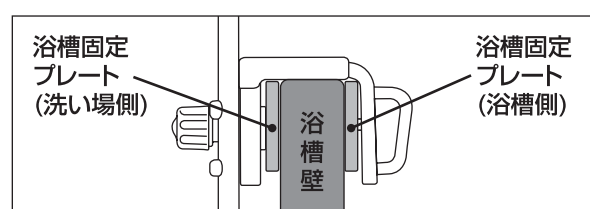
1 スライドパイプを引き出してください。

スライドパイプは、スライドパイプ解除レバーを引きながら、浴槽側へ引き出してください。

2 バスサポーターを浴槽壁にのせてください。

脚部が長いために、バスサポーターを浴槽壁にのせられない場合は、P7 3 脚部の固定 の 1 を参照し、高さ調整脚ストッパーをはずし、脚部を一時的に短く調整してください。

3 浴槽固定プレートを浴槽壁に押しあててください。

スライドパイプを押して、浴槽固定プレートを浴槽壁に押しあててください。

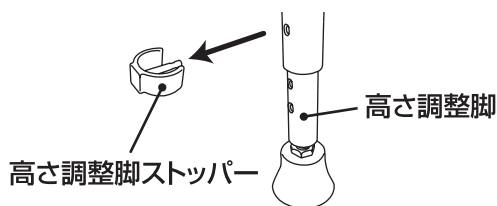
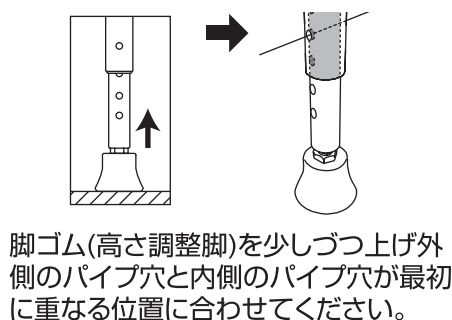
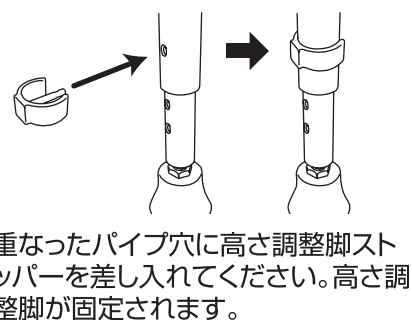
4 本体と浴槽壁を固定してください。

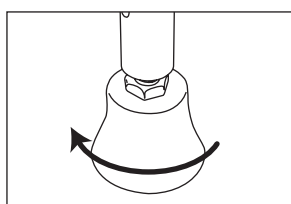
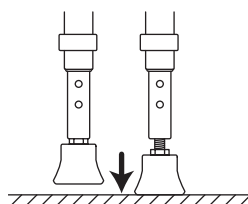
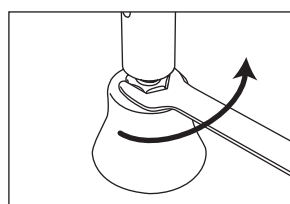
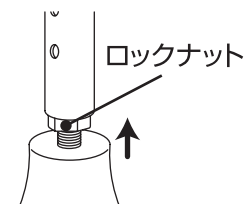
ノブを「カチカチ」と音がするまで回すと本体フレームが浴槽壁に固定されます。

5 本体と浴槽壁の固定を確認してください。

両側のプレートが浴槽壁にしっかり接していて固定されていることを確認してください。

## 3 脚部の固定

●脚部の固定は、高さ調整脚の固定、脚ゴムの固定、ロックナットの固定の順に進めます。

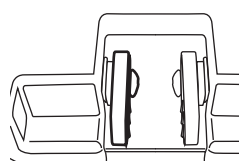
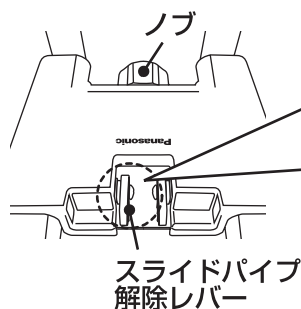
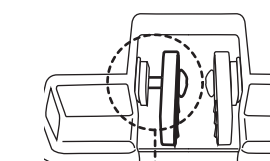
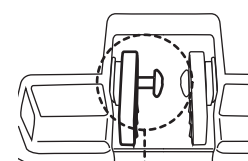
1 高さ調整脚を固定してください。

高さ調整脚ストッパーをはずし高さ調整脚をいったん床面に接地させます。

脚ゴム(高さ調整脚)を少しづつ上げ外側のパイプ穴と内側のパイプ穴が最初に重なる位置に合わせてください。

重なったパイプ穴に高さ調整脚ストッパーを差し入れてください。高さ調整脚が固定されます。

2 脚ゴムを固定してください。

脚ゴムを接地するまで回転させて床面にしっかり固定してください。

3 ロックナットで脚部を固定してください。

付属の六角スパナでロックナットを図の方向に回転させて固定してください。

## 4 ぐらつき、ゆるみの確認

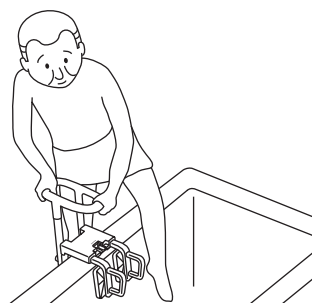
●ハンドルを持って前後左右に軽く揺らし、がたつき、ずれが無いことを確認してください。

# ■ 使用方法 ■

使用前には必ず、浴槽にしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。
＊ご使用前には一度、健常者の方が、使い勝手のチェックをすることをおすすめいたします。

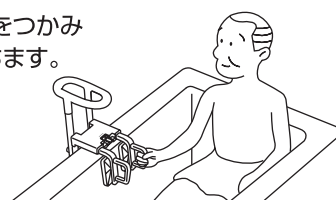
●毎回ご使用の前に、スライドパイプ解除レバー部に隙間が発生していないか、確認してください。
●隙間がある場合は、ノブをゆるめて本体を取り外し、もう一度浴槽へ取り付けてください。

### ハンドルの使い方

**浴槽への出入り**

ハンドルをつかみながら浴槽壁を片足ずつゆっくりとまたぎます。

### グリップの使い方

**入浴中の姿勢保持**

入浴中にグリップをつかみ身体の安定を保ちます。

警告

**■シャンプーや石鹸がついている場合は、洗い流してから使用する。**
滑って転倒するおそれがあります。

**■グリップを激しくゆすったりしない。**
ハンドルやフレームが動き、不安定になり浴槽が破損したり、転倒やけがをするおそれがあります。

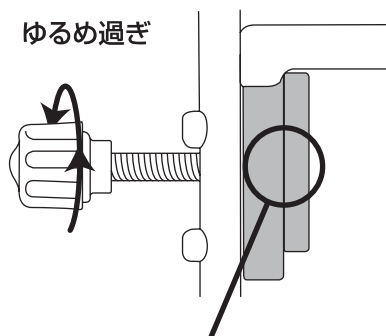
# ■ お手入れ方法 ■

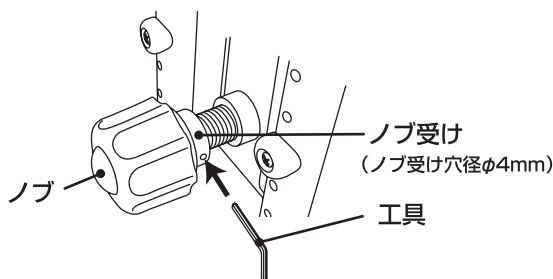
●中性洗剤をうすめた液をスポンジかやわらかい布にふくませて汚れを取り
きれいな水で洗剤を洗い流して、かげ干しか、乾いた布で空拭きしてください。

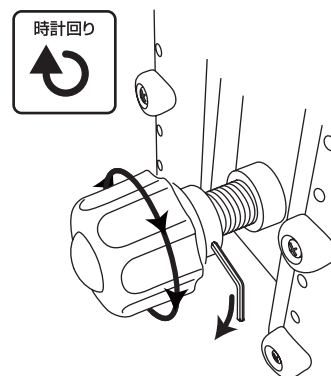
| ご注意 | **■たわしや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等のご使用は避けてください。**<br>傷がつき、汚れが落ちにくくなります。<br>**■必ず中性洗剤をご使用ください。アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないでください。**<br>プラスチックが劣化または破損し、けがの原因となることがあります。 |
|---|---|

# ■ ノブの空回りの解除方法 ■

●ノブをゆるめ過ぎると浴槽固定プレート（洗い場側）と本体フレームが固定されてしまい
ノブが空回りします。下記①②の手順で空回りを解除してください。

**ノブ空回りの原因**

浴槽固定プレートと本体フレームが
固定されると、ノブが空回りします。

①ノブ受けに開いている穴に棒状の工具
（六角レンチなど）を差し入れてください。
ノブ受けの穴径はφ4mmです。

※工具（六角レンチなど）を使用する場合は
ウエスやタオルを巻いて作業してください。

②ノブとノブ受けを同時に時計回りに
回して空回りを解除してください。

# ■ 仕様 ■

| 製品名 | バスサポーター N-130 | | | | | | バスサポーター N-200 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品品番 | VAL12101 | | | VAL12101A | | | VAL12102 | | | VAL12102A | | |
| 色調 | オレンジ | | | ブルー | | | オレンジ | | | ブルー | | |
| サイズ(cm) | 幅 | 20.5 | 奥行 | 29.5〜42 | 高さ | 59〜83 | 幅 | 20.5 | 奥行 | 37〜49.5 | 高さ | 59〜83 |
| 製品重量 | 4.1kg | | | | | | 4.3kg | | | | | |

| 材質 | 部位 | 材質 |
|---|---|---|
| 材質 | 本体フレーム<br>スライドパイプ<br>ハンドル（構造部材） | アルミニウム |
| | 固定プレート<br>スライドパイプ解除レバー<br>グリップ | ポリプロピレン |
| | 本体カバー | ABS樹脂 |
| | ハンドル（被覆部）<br>固定プレートすべり止めゴム | オレフィン系エラストマー |
| | ノブ | ポリアセタール樹脂 |
| | 脚ゴム<br>厚み調整板 | エチレンプロピレンゴム |
| | 高さ調整脚ストッパー | ポリエチレン<br>ステンレス鋼 |

# ■ 保証とアフターサービス ■

## ●保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
ただし、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

## ●補修用性能部品の保有期間

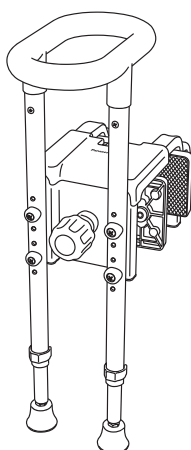
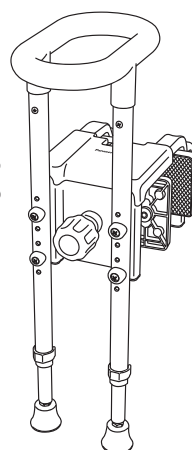
当社はバスサポーターの補修用性能部品を製造打切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ●修理を依頼されるとき

●保証期間中は
お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、お電話番号をご連絡ください。
保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

## 公的介護保険制度購入対象商品

※申請の際にコピー、または切り取ってご使用ください。

# お客様ご相談窓口のご案内

## ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

**商品・お取扱いなどのご相談は**

パナソニック エイジフリーライフテック株式会社

フリーダイヤル 0120-365887
●受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日休み)

http://panasonic.co.jp/hc/phcalt/

西日本営業所 TEL.06(6908)8141 FAX.06(6908)4506
東日本営業所 TEL.03(6218)1235 FAX.03(6218)1236

パナソニック エイジフリーライフテック株式会社
本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048 代表 TEL06(6908)8122